



申4号「駅体制の見直しについて」に関する申し入れ提出!

～いわき駅輸送体制の見直し、原ノ町駅お客さまサポートコールシステム導入、友部駅・上菅谷駅・赤塚駅・結城駅みどりの窓口営業終了～

水戸地本は2023年12月に「駅体制の見直しについて」提案を受けました。

提案では、効率的な業務執行体制を構築し、生産性の向上を図り、経営体質の抜本的強化に取り組むため、駅体制の見直しを実施するとしています。

今回の提案内容では、いわき駅の輸送体制の見直し、原ノ町駅お客さまサポートコールシステム導入が示されています。また、2024年3月1日に友部駅・上菅谷駅・赤塚駅・結城駅のみどりの窓口の営業を終了することも同時に示されました。この間、統括センター化に関する体制や今後の販売体制について労使議論を積み重ねてきましたが、組合員・社員への負担が増し、お客さまサービスの低下が危惧されます。

従って、本施策を組合員・社員が安全で働きやすい職場をめざし、お客さまサービスの向上につながる施策とするため、下記の通り申し入れました。組合員・未加入者の意見をもとに、団体交渉に臨みます。

要求項目

- ① 今施策の目的を明らかにし、安全で働きやすい職場環境を構築すること。
- ② いわき統括センター（いわき駅）輸送体制の見直しに伴い、変更となる業務や業務執行体制について明らかにすること。
- ③ 原ノ町統括センター（原ノ町駅）お客さまサポートコールシステム導入時間帯や業務執行体制について明らかにすること。
- ④ みどりの窓口販売体制について、不慣れなお客さまやインターネットで購入出来ないお客さまが増加していることから、具体的な対策を講じること。また、指定席券売機の機能改修を行い、不慣れなお客さまでも利用しやすい機器とすること。
- ⑤ お客さまサポートコールシステムにおいて、コールセンターにつながるまで相当の時間が掛かっている現状があることから、コールセンターの体制を強化すること。
- ⑥ 友部駅に話せる指定席券売機を導入する経緯を明らかにすること。また、組合員・社員の意見を踏まえ、間内改良を行うこと。
- ⑦ 上菅谷駅に話せる指定席券売機を導入すること。
- ⑧ みどりの窓口減少傾向により、組合員・社員の出札業務の技術力維持・向上するための教育を充実すること。
9. 組合員・社員が不安なく安心して働くために、教育・訓練等は事前に行い、働きがいを持てる施策とすること。
10. 本施策に伴う異動が発生する場合、ジョブローテーションの趣旨に則り、本人希望を尊重すること。

働きやすい職場環境を実現するため、団体交渉に臨みます!